

令和4年6月9日

株主各位

会社名 高圧ガス工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 黒木幹也
コード番号 4097 東証プライム市場
問合せ先 常務執行役員管理本部長 池田佳弘
電話番号 06-7711-2570（代表）

「第89期定時株主総会招集ご通知」の一部訂正について

令和4年6月8日付でご送付いたしました、当社「第89期定時株主総会招集ご通知」の一部に誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。なお、今回の訂正による連結貸借対照表及び連結損益計算書への影響はありません。（訂正箇所には、下線 を付して表示しております。）

記

訂正箇所1

第89期定時株主総会招集ご通知 20・21 ページ

1. 企業集団の現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

【訂正前】



化成品事業を取り巻く環境は、仕向け先全般に需要が回復したものの、原材料の高騰や供給制限、供給不足が続く厳しい状況で推移いたしました。

このような事業環境のなか、当事業では新しい技術の開発に注力し、環境にやさしい製品や付加価値の高い製品づくりに努めてまいりました。

『接着剤』は、ペガールが、新製品の開発により、紙用及び粘着用が増加し、また、需要先の業況回復により塗料用、建築用、繊維用の需要が増加、シアノンが、欧米向けに医療用・工業用高付加価値品、南米・韓国向けにコンシューマー用の需要が増加、ペガロックが、国内、海外向けの需要が増加し、売上高は前期を上回りました。

『塗料』は、建築用塗料が高機能品の「ウォールバリアシリーズ」や「ビーズコートシリーズ」の伸長、また、エアゾール製品は需要が回復し、売上高は前期を上回りました。

このほか『設備賃貸』の収入を加えた当事業の売上高は 185 億 21 百万円（前期比 9.7% 増加）、営業利益は 15 億 73 百万円（前期比 6.5% 増加）となりました。



その他事業では、ITソリューション事業は、電子ペーパー関連、RFタグ関連が半導体及び樹脂製品の不足による納期遅れの影響を受けましたが、LSIカード関連の需要が増加し売上高は増加しました。また、食品添加物事業は原産国での気候変動、労働力不足や輸送費の高騰等の影響を受けたものの、コンビニ向け製品原料としての需要が増加し、売上高は増加しました。その結果、当事業の売上高は 29億96百万円 (前期比 9.6% 増加)、営業利益は 54百万円 (前期は8百万円の営業損失) となりました。

【各事業別の売上高及び営業利益】

(単位：百万円)

事業区分	売上高		営業利益	
	金額	前期比(%)	金額	前期比(%)
ガス事業	60,965	106.4	4,452	107.8
化成品事業	<u>18,521</u>	<u>109.7</u>	<u>1,573</u>	<u>106.5</u>
その他事業	<u>2,996</u>	<u>109.6</u>	<u>54</u>	-
合計	82,483	107.2	6,079	108.6

(注) 各事業別営業利益合計60億79百万円と連結損益計算書「営業利益」47億20百万円の差額13億59百万円は、各事業に帰属しない一般管理費であります。

【訂正後】



化成品事業を取り巻く環境は、仕向け先全般に需要が回復したものの、原材料の高騰や供給制限、供給不足が続く厳しい状況で推移いたしました。

このような事業環境のなか、当事業では新しい技術の開発に注力し、環境にやさしい製品や付加価値の高い製品づくりに努めてまいりました。

『接着剤』は、ペガールが、新製品の開発により、紙用及び粘着用が増加し、また、需要先の業況回復により塗料用、建築用、繊維用の需要が増加、シアノンが、欧米向けに医療用・工業用高付加価値品、南米・韓国向けにコンシューマー用の需要が増加、ペガロックが、国内、海外向けの需要が増加し、売上高は前期を上回りました。

『塗料』は、建築用塗料が高機能品の「ウォールバリアシリーズ」や「ビーズコートシリーズ」の伸長、また、エアゾール製品は需要が回復し、売上高は前期を上回りました。

このほか『設備賃貸』の収入を加えた当事業の売上高は 185億1百万円 (前期比 9.6% 増加)、営業利益は 15億72百万円 (前期比 6.4% 増加) となりました。



その他事業では、ITソリューション事業は、電子ペーパー関連、RFタグ関連が半導体及び樹脂製品の不足による納期遅れの影響を受けましたが、LSIカード関連の需要が増加し売上高は増加しました。また、食品添加物事業は原産国での気候変動、労働力不足や輸送費の高騰等の影響を受けたものの、コンビニ向け製品原料としての需要が増加し、売上高は増加しました。その結果、当事業の売上高は30億15百万円（前期比10.3%増加）、営業利益は55百万円（前期は8百万円の営業損失）となりました。

【各事業別の売上高及び営業利益】

(単位：百万円)

事業区分	売上高		営業利益	
	金額	前期比(%)	金額	前期比(%)
ガス事業	60,965	106.4	4,452	107.8
化成品事業	<u>18,501</u>	<u>109.6</u>	<u>1,572</u>	<u>106.4</u>
その他事業	<u>3,015</u>	<u>110.3</u>	<u>55</u>	-
合計	82,483	107.2	6,079	108.6

(注) 各事業別営業利益合計60億79百万円と連結損益計算書「営業利益」47億20百万円の差額13億59百万円は、各事業に帰属しない一般管理費であります。

訂正箇所 2

第 89 期定時株主総会招集ご通知 45 ページ

収益認識に関する注記

【訂正前】

収益認識に関する注記

収益の分解

当社グループは、ガス事業、化成品事業及びその他事業を営んでおります。各事業の主な財は、高圧ガス、接着剤、塗料であります。

(単位：千円)

	ガス事業	化成品事業	その他事業	合計
ガス	36,202,949			36,202,949
接着剤		8,978,823		8,978,823
塗料		7,619,571		7,619,571
その他	24,391,884	<u>1,923,167</u>	<u>2,996,180</u>	29,311,232
外部顧客への売上高	60,594,834	<u>18,521,562</u>	<u>2,996,180</u>	82,112,576

【訂正後】

収益認識に関する注記

収益の分解

当社グループは、ガス事業、化成品事業及びその他事業を営んでおります。各事業の主な財は、高圧ガス、接着剤、塗料であります。

(単位：千円)

	ガス事業	化成品事業	その他事業	合計
ガス	36,202,949			36,202,949
接着剤		8,978,823		8,978,823
塗料		7,619,571		7,619,571
その他	24,391,884	<u>1,903,347</u>	<u>3,015,999</u>	29,311,232
外部顧客への売上高	60,594,834	<u>18,501,742</u>	<u>3,015,999</u>	82,112,576

以上